

地方公共団体名	佐賀県
所属部局 担当者名	県民環境部脱炭素社会推進課 森 仁史
地域の抱える 課題	<p>【環境・脱炭素に関する課題】</p> <p>「佐賀はクルマが当たり前」という現状を打開するためには、自分事として捉え、一人一人の行動変容が必要。</p> <p>そのために、まずは、県職員が率先して公共交通機関利用の取組を段階的に実践し、示すことが重要。</p> <p>そこで、県職員の通勤、出張を公共交通機関（自転車等）に大幅に移行してほしいが、なかなか進捗しない。</p> <p>【同時解決したい地域の課題】</p> <p>① 佐賀県が推進する「歩くライフスタイル」の推進</p> <p>② 利用者増による公共交通機関の維持</p> <p>③ 自動車利用減による CO₂削減</p> <p>【キーワード】</p> <p>出張、通勤の脱炭素化、地域公共交通の活性化</p>
地域のありたい 未来	「佐賀はクルマが当たり前」という現状を打開し、ふだんはマイカーで行くところを歩いたり、自転車やバス、電車を利用したりすることにより、生活の速度が変われば、出会いや交流が増え、街も人も元気になっていく。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県職員の通勤、出張の公共交通機関（自転車等）への移行促進 ・将来的には、県のモデル的取組として、県内市町、民間事業者等に幅広く展開することを目指す。
企業に求めたい 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・職員・事業者が積極的に取り組む仕組み作り ・脱炭素を学び行動変容につながる教育、普及啓発研修など